

カノジョは要らない服部先生の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	カノジョは要らない服部先生の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	カノジョは要らない服部先生を読んだことのある20代～40代の男女9名
調査期間	2025年2月6日～2025年2月8日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/kan-ozyohairanaihattorisensei/

＼今なら300円オフで読める／

カノジョは要らない服部先生！～恋は面倒なんて言ってホントは愛が重すぎる～の無料試し読みはこちら

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:カノジョは要らない服部先生を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

回答	回答数
20代女性	1名
30代女性	1名
40代女性	4名
30代男性	1名
40代男性	2名

Q2:カノジョは要らない服部先生の面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

とてもよい作品でした。
年の差カップルは没入できないことが多いのですがこれは気にせず読むことができました。
白黒ついた関係ではないが故に不器用さが加速してすれ違うさまもまた一興。物語のよいスパイスとなっているように感じました。2人の関係性がとても好きです。購入して大正解でした。またゆっくり読み返します。

自分の夢を唯一応援してくれる担任の先生に恋したものの、先生には薬指に指輪をハメるほどの彼女がいて、とっていたらそれは真っ赤な嘘だと知り、先生の友人から聞いた誘惑方法で関係を持ったはいいものの、彼女ではなくあくまで道具としての扱いだっただころに、先生が他の先生と結婚するのでは？という噂を耳にして、急に先生を避け出すところがピュアな高校生感が出ていて可愛かったです。自分を避け続ける結衣にしびれを切らした先生が、待ち伏せして自宅に連れ込み、自分がいかに結衣のことを本気で好きかわからせるところは、不器用な愛のカタチという感じがして、キュンとしました。

「カノジョは要らない服部先生！」は、憧れの先生とひたむきな女の子が紡ぐ胸キュン純愛ストーリーです。秘密の関係から始まる二人の物語はドキドキの連続で、思わずページをめくる手が止まりません。本編106ページというボリュームも大満足。特にハッピーエンドが心に響き、恋愛の温かさを存分に味わえる作品でした。愛の行方を見届けたい方におすすめです！

こんなイケメン先生がいたら好きになっちゃいますよ。しかも相手には大人な美人の彼女がいるなんてなったらすっかり落ち込んでしまいます。甘い青春を思い出します。普通はそこで終わっちゃう。けど結局は溺愛されるといううれしすぎる展開がいい。昔、教師に恋して儂く散っていった方たちの救済となる作品なのではと思います。

ヒロインが、いかにもこの年齢の女の子って感じで可愛らしく微笑ましく感じました。大人な男性に恋してうっとりしている姿も、自分とは対極の可愛いじゃあなく美人な彼女さんがいるっぽいと分かった時の落ち込みとか。恋に一喜一憂することともうなくなっちゃいましたから。青春時代、こんな素敵な恋をしてみたかったです。

主役である服部先生と糸村結衣の心理描写の緻密さが印象的な作品だと思いました。服部先生の過去のトラウマや、彼が恋愛を避ける理由が丁寧に描かれており、その複雑な心情に共感せずにはいられませんでした。一方、糸村結衣の夢に向かって突き進む姿や、服部先生への純粋な想いも魅力的で、二人の関係性が少しずつ変化していく過程が自然で感動的でした。起承転結がしっかりと構成されており、物語の展開に無理やご都合主義を感じさせない点も高評価です。ただ、もう少しページ数を増やして、二人のすれ違いや葛藤をもっと細かく描写してほしいという欲もありました。とはいえ、今のままでも十分に傑作と呼べる作品だと感じます。

前半は生い立ちが原因で恋愛には消極的だと自称する服部先生が押し寄せな結衣ちゃんに絆されていき、後半は誤解によって結衣ちゃんから距離を置かれたとたん服部先生の方が結衣ちゃんを激しく求めるようになるという、追う側と追われる側の立場が途中で逆転する展開にドキドキしました。学校では気だるげで飄々とした雰囲気服部先生ですが実はムキムキマッチョのイケメンという設定で、可愛い小動物系な結衣ちゃんとの体格差がツボでした。

この作品の服部先生がとにかく格好いいですね。冒頭の段階ではそこまで格好いい雰囲気はなかったのですが物語が進んでいくうちに彼本来のポテンシャルが発揮されてめちゃくちゃ清潔感のあるイケメンへと進化を遂げていくので本当にドキドキしましたね。そんな服部先生に恋している結衣の存在もたまらなく可愛いですね。2人の関係がメインで進行していくのですが、やりとりにほっこりできたりドキドキできたりかなり面白い感じに仕上がっているのが必見です。

服部先生はタイトルにもあるように恋愛に対して面倒だと思っている精神の持ち主なのですが自分もまさにそう思っていたのでなんだか気持ちがシンクロしたようで嬉しかったですね。でも話が進むに従い結衣との関係がディープになっていくのでより彼がどう変わるのか興味が湧いてしまいました。あれだけ恋愛に後ろ向きだったのに結衣に対しての感情がいろんな意味で爆発していくので目が離せません。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス